

令和3年12月8日
中国電力株式会社

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第1018回）
島根原子力発電所第2号機に関する指摘内容

<工事計画認可申請（補正）の概要>

- 設置変更許可審査時からの設計変更内容として説明した「ドライウェル水位計設置高さの変更」、「格納容器酸素濃度（B系）及び格納容器水素濃度（B系）計測範囲の変更」に関連して、同様の視点で他の計器に設計変更がないか、今後の審査で説明すること。
- 詳細設計申送り事項として、以下2件を追加し、説明すること。
 - 非常用ガス処理系の吸込ラインの変更による既存の同系統機能への影響
 - 原子炉ウェル排気ライン及び原子炉ウェル水張りラインの閉止方法及び閉止に伴う悪影響
- 建物の地震応答解析における基礎浮き上がり評価において、低接地率となる見込みのある複数の建物に対して、複数の手法を使い分けて適用することの妥当性について、建物基礎底面の付着力の論点とあわせて、説明すること。
- 「津波防護施設の津波時の検討フロー」について、先行事例との相違点および新規性について整理し、重点的に説明すること。
- 漂流物対策工について、漂流物衝突荷重により塑性状態まで許容する設計手法は先行実績がないため、論点として漂流物衝突荷重とあわせて説明すること。
- 島根サイトの特性、手法、条件等の申請の特徴を踏まえて、説明の重点化を図ったうえで今後の審査で説明すること。
- 今後の工程管理のため、現実的な計画と実績を併記した工程管理表を定期的に示すこと。

以上